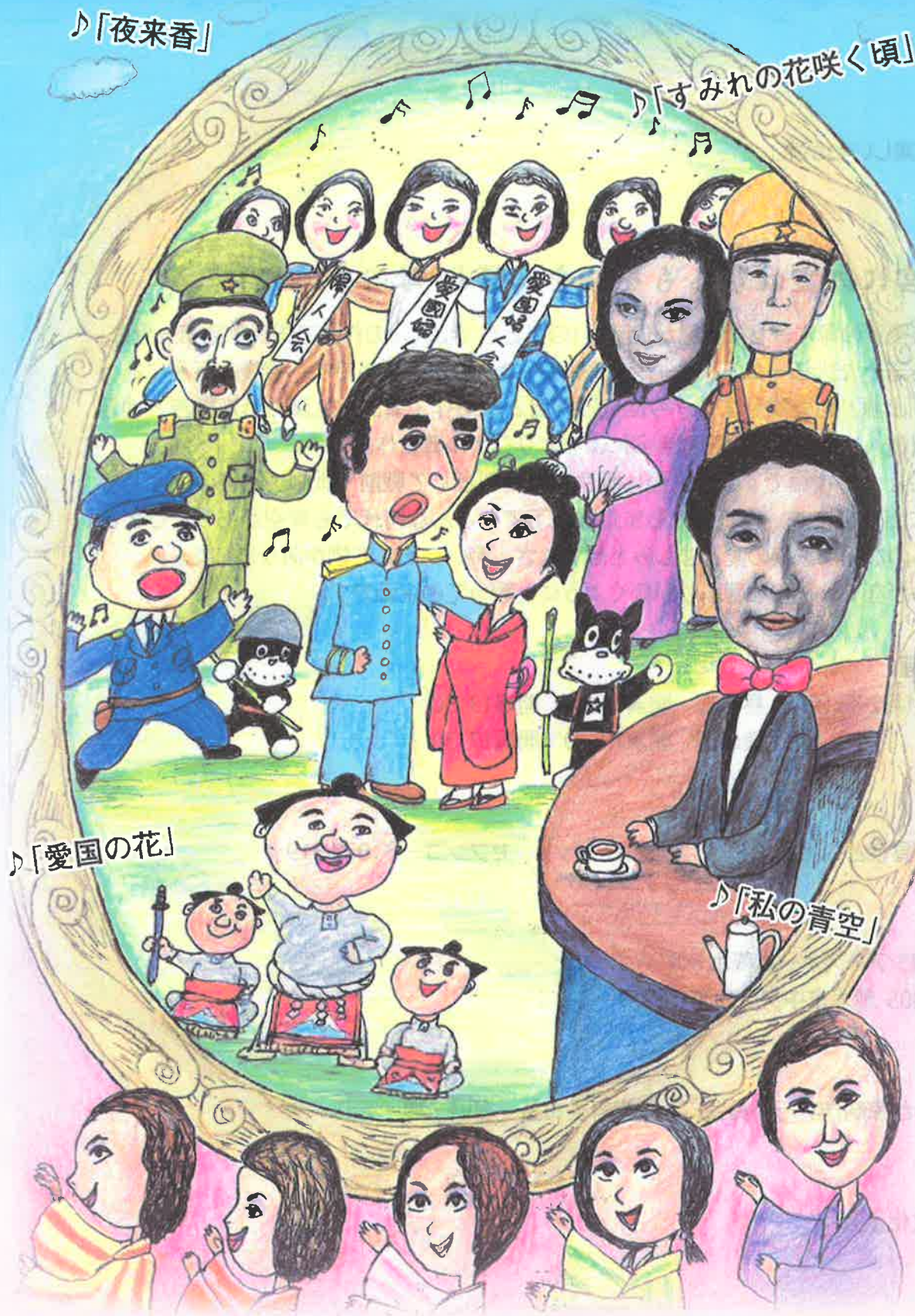


第61回熊本県芸術文化祭参加

実施報告書

音楽劇 『楽しいわが家』



令和元年 十一月二十九日(金)

◆昼の部/午後二時開演 午後一時半開場
 ◆夜の部/午後六時開演 午後五時半開場
 市民会館シアーズホーム夢ホール 大ホール

【主催】楽しいわが家制作実行委員会(委員長 福田 稗)

【共催】熊本県文化協会

【後援】熊本日日新聞社、NHK 熊本放送、RKK、TKU、KKT、KAB、FMK、FM791、熊本演劇人協議会

【助成】熊日文化スポーツ基金、熊本放送文化振興財団、熊本公徳会

事業概要

(1) 事業名

音楽劇「楽しいわが家」

(2) 目的

「靖国の宮に御霊は鎮るもをりをり帰れ 母の夢路に」

戦死した後輩の母に寄せた弔電が信時潔(のぶとき きよし)の作曲で国民歌謡第一号に。その弔電を送った大江一二三(おおえひふみ)の一家がモデルです。戦後、下通にあった喫茶店「山脈」も登場します。今回で5回目となる作・演出・主演の浜畑賢吉と地元声楽家、演劇人、日舞家、民謡歌手らによるオリジナル舞台作品です。

実話にもとづく物語ですが、大胆に脚色。音楽劇として戦前・戦中・戦後の懐かしい曲が次々に出てきます。戦時下でもまた敗戦下でもどんな時代でも青空があり、ひとびとの暮らしのなかに家族の愛と悲しみとせつなさ、笑い、そして歌がありました。

再び戦争がなく、平和な暮らしが続くようにと願っての企画です。

(3) 公演日程

2019年11月29日(金) 昼の部 開演14:00 開場13:30
夜の部 開演18:00 開場17:30

(4) 入場料

3,000円(昼夜とも、税込み) セブンチケット セブンコード:078-819

(5) 会場

市民会館シアーズホーム夢ホール 大ホール
〒860-0805 熊本市中央区桜町1番3号

(6) 主催

楽しいわが家制作実行委員会 実行委員長 福田 稗

(7) 共催

熊本県文化協会

(8) 後援

熊本日日新聞社、NHK熊本放送局、RKK、TKU、KKT、KAB、
FMK、FM791、熊本演劇人協議会

(9) 助成

熊日文化スポーツ基金、R K K財団、熊本公德会

(9) 来場者数

昼の部 711名 夜の部 536名 計1247名

(11) 事業の実施内容

音楽劇「楽しいわが家」 演出・脚色 浜畑賢吉 作 井上智重

物語の背景 一

昭和12年(1937)、日中戦争が始まると熊本の第六師団も中国に動員され、菊池市出身の立山英夫少尉は偵察に出て、戦死します。血まみれの軍服のポケットに母親の写真があり、その裏に詩が書かれていて、最後に「お母さん」が24回繰り返されていました。

郷里での葬儀に同じ部隊にいた大江一二三少佐から「ヤスクニノ ミヤニミタマハ シズマルモ ヲリヲリカヘレ ハハノユメジニ」という弔電が届きます。この歌は一人歩きを始め、「海ゆかば」の作曲で知られる信時潔によって作曲され、国民歌謡第1号となり、戦前多くの方に歌われました。

昭和38年、文化功労者に選ばれた信時潔はラジオ番組で「今までに一番印象に残る作曲家は」と聞かれ、「大江さんという軍人さんの歌ですが」と言って、ピアノに向かって「やすくにの」を歌い出したというエピソードがあります。

一二三は戦死した部下の遺族を戦後、訪ね歩きます。昭和42年2月28日、熊大付属病院に知人を見舞い、バス停で事故死します。66歳。詩人肌で、絵も巧み。音楽も趣味で作曲もしています。講談社の「少年倶楽部」に児童向けの読み物「ちゃんぽん閣下」も連載しています。敗戦を歩兵第四百五十五連隊長として本土決戦に備え、宮崎県清武村(宮崎市)で陣地構築作業中、迎えた。劇団をつくり、兵士らの慰安と村人との融合のため、上演した。また作詞・作曲した「清武音頭」が戦後長い間、盆踊りに使われました。

長男大江志乃夫(1928~2009)は歴史学者。専門は日本近現代史。「凧の時」で大佛次郎受賞。次男捷也は昭和34年から28年間、熊本市下通に「山脈(やまなみ)」という喫茶店を経営。海老原喜之助、坂本善三、安永路子、光岡明らの画家や歌人、作家らが集い、文化人のサロンとなっていました。店の名「山脈」は木下順二の戯曲「山脈」にちなみます。

演出・脚色 浜畑賢吉
(俳優・大阪芸術大学教授)
作 井上智重
(くまもと文学・歴史館前館長)
企画・制作統括 小川芳宏
(熊本県文化協会常務理事)
演出補 堀田 清
(熊本演劇人協議会顧問)
舞台監督 西山広成
舞台美術 吉本美術
照明 色川 伸
音響 菊本 明
衣装 山本真由美
小道具 重岡聖子、山田 聖
メイク 酒井陽子、飯富美雪

出演
大江 一二三 岩本貴文
妻 艶 子 春日信子
長男 志乃夫 春日保人
(立山中尉との二役)
次男 捷 也 浜畑賢吉
妻 寿美子 政木ゆか
立山中尉の母 高濱流光華々
肥後日日新聞社長 松岡正勝
同社の新聞記者 田川智則
講談社の編集者 堀田 清
お手伝いテル 井芹誉子
宮様閣下 出田秀尚
李香蘭 福嶋由記
川島芳子 邑木みほ
巡查 草村健司
高峰三枝子 福田恵加
愛国婦人会班長 木村久美子
愛国婦人会の人々 田川真木子
畠山志津子
田中浩子
隣の住人 芦刈剛信
清武村の民謡名人 福島竹峰
清武村の娘たち 西崎緑神社中

楽しいわが家制作実行委員会 委員会名簿

委員長 福田 稠

副委員長 副島 隆・小野 友道

委員 潮谷 義子・河村 邦比兎・中山 峰男・目黒 純一・出田 敬三・
出田 秀尚・栗谷 利夫・笠 日出臣・本田 憲之助・緒方 弘義・
春日 信子・堀田 清・小川 芳宏・井上 智重

事務局 林田 真・荒木 美雄

ピアノ 小野田美緒
ヴァイオリン 柴田恵奈
アコーディオン 市原朋奈
トランペット 倉本圭志

熊本日日新聞に掲載された公演の記事

掲載日 11月30日(土)朝刊

昭和の哀感 笑い交え

音楽劇「楽しいわが家」上演

熊本市

懐かしい歌と共に昭和の時代と家族愛を描く音楽劇「楽しいわが家」が29日、熊本市中央区の市民会館シアーズホーム夢ホールで上演された。昼夜2回で

約1500人が観賞、戦争の影の中にも音楽や笑いがあった時代を振り返った。県内の文化関係者らでつくる制作実行委(福田綱委副長)主催。

県文化協会常任顧問の大江捷也さん(86)の父で職業軍人だった二三さんの一家をモデルに描いた。熊本にゆかりの深い俳優浜畑賢吉さん(東京)が脚本・演出を手掛けたほか、捷也さん役で主演。在熊の演劇人や音楽家ら

が脇を固めた。劇中には、「私の青空」や「蘇州夜曲」など戦前から戦後にかけて流行した歌が多数登場。二三さんの部下で戦死した立山英夫中尉(菊池出身)が残したメモを浜畑さんが哀感を込めて読み上げる場面では、涙ぐむ観客もいた。観劇した大江さんは「戦争だけは絶対にしてはならない」というメッセージが伝わ



音楽劇「楽しいわが家」で、大江捷也さん役で主演する浜畑賢吉さん(中央) | 熊本市中央区

市民会館崇城大学ホール (1579席)
〒860-0805熊本市中央区桜町1番3号

○2019年11月29日 (金)

昼の部

開演14時~15時半終演
来場者数 711名

夜の部

開演18時~19時半終演
来場者数 536名







■新聞広告 半5段
熊本日日新聞へ掲載

岩本貴文、春日信子、福岡由記、春日保人、草村健司、出田秀尚、福田恵加ら声楽家、
高濱流光華々、福岡竹峰の日舞、民謡、それに堀田清、政本ゆかからの演劇と
地元舞台人が大集合！ 歌って笑って泣かせます。



演出・脚色・主演
浜畑賢吉
(俳優・大阪芸大教授)

作 井上智重
演出 堀田 清
企画・制作統括 小川芳宏

大江 二一 岩本貴文
妻 潤子 春日信子
長男 志乃夫 春日保人
(立山中尉との二役)

次男 健也 浜畑賢吉
健也の妻 香美子 政本ゆか
立山中尉の母 高濱流光華々
肥後日日新聞社長 松岡正勝
同社の文化部記者 田川智則
講談社の編集者 堀田 清
お千代い テル 井岸誉子
宮様閣下 出田秀尚
李香蘭 福岡由記
川島芳子 邑本みほ
巡査 草村健司
高杉三枝子 福田恵加
愛国婦人会会長 木村久美子
愛国婦人会の人々 田川真木子
 島山志津子
 田中浩子
 芦刈剛信
 西崎緑柳社中

隣の住人 清武村の民謡名人
清武村の娘たち



靖国の宮に御霊は鎮るもをりをり帰れ母の夢路に
日中戦争で戦死した立山英夫大尉(菊池出身)の母に
寄せられた大江二一少佐の弔電が情時彦の作曲で国民
歌謡第1号に。下通にあった喫茶店「山脈」も登場。



どんな時代にも青空がありました

音楽劇 『楽しいわが家』

第5回熊本県芸術文化祭参加

【日 時】11月29日(金) 全席自由
▶昼の部/開演 14:00(開場13:30)
▶夜の部/開演 18:00(開場17:30)

【入場料】前売3,000円 (当日3,500円、税込み)
チケットのお求めは…熊日生涯学習プラザ
熊日プレイガイド ☎096(327)2278
セブンコード:078-819

【場 所】市民会館シアーズホーム夢ホール 大ホール

主催/「楽しいわが家」制作実行委員会(委員長 福田綱) 共催/熊本県文化協会
後援/熊本日日新聞社、NHK熊本放送、RKK、TKU、KKT、KAB、FMK、FM791、熊本演劇人協議会

お問い合わせ 熊日生涯学習プラザ(制作実行委員会事務局) ☎096(327)3125

■新聞広告 半3段
熊本日日新聞へ掲載

岩本貴文、春日信子、福岡由記、春日保人、草村健司、出田秀尚、福田恵加ら声楽家、高濱流光華々、福岡竹峰の
日舞、民謡、それに堀田清、政本ゆかりの演劇と地元舞台人が大集合! 歌って笑って泣かせます。

どんな時代にも青空がありました

音楽劇 『楽しいわが家』

【日時】11月29日(金) 全席自由
▶昼の部/開演 14:00(開場13:30)
▶夜の部/開演 18:00(開場17:30)
【場所】市民会館シアーズホーム夢ホール 大ホール
【入場料】前売3,000円(当日3,500円、税込み)
チケットのお求めは…熊日生涯学習プラザ、熊日プレイガイド☎096(327)2278、セブコード:078-819



靖国の宮に御霊は鎮るもをりをり帰れ母の夢路に
日中戦争で戦死した立山英夫中尉(菊池出身)の母に
寄せられた大江「二三少佐の市電が何時までか」の作詞で国民
歌謡第1号に。下通にあつた喫茶店「山脈」も登場。



演出・脚色・主演
浜畑賢吉
(俳優・大阪芸大教授)

主催/「楽しいわが家」制作実行委員会(委員長 福田綱)
共催/熊本県文化協会
後援/熊本日日新聞社、NHK熊本放送、RKK、TKU、KKT、KAB、
FMK、FM791、熊本演劇人協議会

第61回熊本県芸術文化祭参加

お問い合わせ 熊日生涯学習プラザ(制作実行委員会事務局) ☎096(327)3125

■くまにちすぱいす プレゼント企画

すぱいすプレゼント

「楽しいわが家」昼・夜公演の
チケットを各5名様にご提供

提供 熊日生涯学習プラザ
(応募方法は●ページに)

地元舞台人が歌って笑って泣かせます

11/29、劇「楽しいわが家」

音楽劇「楽しいわが家」が11/29(金)市民会館シアーズホーム夢ホールで開かれます。日中戦争で戦死した兵士の上官の市電が国民歌謡第1号となった美話を、浜畑賢吉が大胆に脚色。戦雲垂れ込める時代の、家族の愛と悲喜もこももを、出田秀尚、岩本貴文、春日保人ら地元舞台人が感情豊かに演じます。

昼(14時)と夜(18時)の2回公演(開場30分前)で各3,000円(当日は+500円)。熊日プレイガイドなどで販売中。(熊日生涯学習プラザ ☎096(327)2278)

■公演チケット
昼3,000枚、夜3,000枚印刷

どんな時代にも青空がありました

第5弾



音楽劇 『楽しいわが家』

地元舞台人大集合!
歌って踊って演じてみます

2019. 11/29 日 昼の部
開演 14:00 (開場13:30)

市民会館シアーズホーム夢ホール 大ホール

【主催】「楽しいわが家」制作実行委員会(委員長 福田綱)
【共催】熊本県文化協会
【後援】熊本日日新聞社、NHK熊本放送、RKK、TKU、KKT、KAB、FMK、FM791、熊本演劇人協議会
【お問い合わせ】熊日生涯学習プラザ TEL:096-327-3125
mail:plaza@kumanichi-sv.co.jp

No.000000 第61回熊本県芸術文化祭参加

音楽劇 『楽しいわが家』

昼公演

入場料(税込み)
前売 3,000円(当日 3,500円)

No.000000

全席自由

どんな時代にも青空がありました

第5弾



音楽劇 『楽しいわが家』

地元舞台人大集合!
歌って踊って演じてみます

2019. 11/29 日 夜の部
開演 18:00 (開場17:30)

市民会館シアーズホーム夢ホール 大ホール

【主催】「楽しいわが家」制作実行委員会(委員長 福田綱)
【共催】熊本県文化協会
【後援】熊本日日新聞社、NHK熊本放送、RKK、TKU、KKT、KAB、FMK、FM791、熊本演劇人協議会
【お問い合わせ】熊日生涯学習プラザ TEL:096-327-3125
mail:plaza@kumanichi-sv.co.jp

No.000000 第61回熊本県芸術文化祭参加

音楽劇 『楽しいわが家』

夜公演

入場料(税込み)
前売 3,000円(当日 3,500円)

No.000000

全席自由

■パンフレット 26ページ
2,000部印刷





■当日の受付回り
入口立看板 1台作成



	熊本(昼)	熊本(夜)	合計
▼チケット			
熊日プレイガイド	45	8	53
熊日生涯学習プラザ	34	22	56
セブンチケット	15	18	33
ハガキ返答	143	139	282
実行委員販売分	148	262	410
実行委員販売分(出演者)	298	210	508
大江先生販売分	30	43	73
当日券	19	7	26
小計	732	709	1441
▼招待			
招待券	25	25	50
協賛・広告社招待	70	70	140
プレゼント企画招待	5	5	10
小計	100	100	200
総合計	832	809	1641

①収入

項目	金額	説明
■チケット販売収入		
前売り券	4,221,180	昼713枚 夜702枚
当日券	91,000	昼19枚 夜7枚
■助成金		
熊日文化スポーツ基金	300,000	
RKK財団	300,000	
熊本公德会	100,000	
■パンフレット広告	1,600,000	
合計	6,612,180	

②支出

■謝礼・出演料		
浜畑 賢吉(俳優)	550,000	
■旅費・交通費		
浜畑氏交通費	539,137	浜畑氏関連交通費
■使用料・賃貸料		
市民会館使用料	403,000	
市民会館付属設備使用料	518,650	
練習場借用費	42,650	
■委託費・製作費		
舞台大道具関連	700,000	吉本美術
照明	390,000	ステージラボ
衣装・カツラ関係	171,682	
小道具関連	43,444	
音楽著作権	121,803	
その他制作費関連	563,754	
■印刷費、看板作成費		
デザイン代1	88,000	チラシ・ポスター・チケット
イラスト作画謝礼	55,000	松島寿市
チラシ・ポスター・チケット印刷	170,500	A4 表カラー 裏モノ 10000枚
封筒印刷代	20,304	3000枚
デザイン代2	110,000	パンフレット
パンフレット印刷代	181,500	表紙カラー 52P
ご案内等印刷、看板作成費	225,500	
■通信運搬料		
郵送料	158,378	
■広告料		
熊日新聞広告料	660,000	半5段、半3段
■飲食費		
弁当	106,027	11/28、11/29 出演者スタッフ 昼食・夕食代
練習時浜畑氏昼食	7,100	
懇親会費	182,000	
■事務経費		
事務局運営委託費	603,751	熊日サービス開発
合計	6,612,180	
収支	0	